
吹雪 / 200文字小説

西

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

吹雪 / 200文字小説

【Nコード】

N5395Z

【作者名】

西

【あらすじ】

吹雪、幽霊、使者の三題噺だったはず

降雪のない吹雪を地吹雪という。
積もる雪が風に舞い上がり、人の視界を奪うのだ。

なぜ忘れることが出来ないのか。自ら死を選び、私の前から去っていったあの人を。

忘れてしまえ、皆はそう言う。さほど深い付き合いではなかった。何気なく付き合い始め、唐突に死に別れた。彼が死を選んだ理由も判らない。

忘れてしまえばいい。私もそう思う。
それが出来ない。

思い出はまるで、降り積もった雪のようだ。
風は止まず、視界は晴れない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5395z/>

吹雪 / 200文字小説

2011年12月18日03時50分発行